



SAMANI NEWS

H.27 8月号 発行：サマニプロジェクト

今月の TOPICS

SAMANI NEW 創刊

今月よりサマニプロジェクトの進捗やプロジェクトの周りで起こった出来事を
毎月ご報告します。



サマニプロジェクトとは？

サマニプロジェクトは西語で “Proyecto de Salud de Madres y Niños(as) en SILAIS Chontales y SILAIS Zelaya Central” を略して、サマニプロジェクト呼びます。

サマニプロジェクトはニカラグア南東部に位置するチョンタレス保健管区とセラヤ・セントラル保健管区の妊産婦と2歳未満児（生涯にわたる健康を決定づける1000日間）の健康リスクの低減を図ることを目的として、保健医療施設における母子保健サービスの質の向上、地域住民により母子保健活動の主体的な実践の促進、母子保健サービスに関する行政機関の強化の3つの柱を通じた技術協力プロジェクトをニカラグア政府が日本へ要請したことから始まりました。対象は、SILAIS チョンタレスの10市の56保健医療施設と SILAIS セラヤ・セントラルの4市の54保健医療施設です。

プロジェクト始動

7月12日、今後4年間、現地活動で中核的な役割を担う日本人プロジェクト専門家（中村二郎・石原尚子・渡辺咲子）3名がニカラグアに到着し、プロジェクトが始動しました。プロジェクト事務所は、保健省のチョンタレス保健管区事務所があるフィガルバ市とセラヤ・セントラル保健管区事務所があるヌエバ・ギニア市にそれぞれ開設しました。

共同作業

7月28日、プロジェクト運営委員会が開催されました。運営委員会はプロジェクトの進捗確認や年間活動計画の策定のほか、ワークプランの作成、活動的具体的な手法を検討するなど活動の中核を担います。この日の会合では、早朝から集まったメンバーと専門家チームでプロジェクト期間4年間のワークプランを作成しました。